No. 1

平成　２９年　９月　５日

大山町議会議長　杉 谷 洋 一 様

議席番号　１番　大山町議会議員　森本　貴之　印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。　（質問予定時間　６０　分）

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
1．子育てしやすい環境整備について 保育料の３歳児以上無償化、小中学校の給食費半額補助と子育て世代の経済的負担を軽減する子育て施策が始まりました。子育て世代の移住定住、少子化にストップをかける町の魅力になることを期待します。喜ばしい声の一方で、経済的負担の軽減だけでなく、環境整備にも目を向けて欲しいとの声を耳にします。夫婦共働きは当たり前とも言える今、子育てと仕事の両立をより支える施策にしなければならないと考えます。そこで質問します。 ① 町内の各保育所の現在の児童数は ② 保育士の職場環境の整備について検討されているか ③ 日曜保育の必要性について、どう考えるか ④ 放課後児童クラブの学童保育時間の拡充の検討は	町長 教育長
2．住民目線の行政サービスを 私たちは暮らしの中で、様々な行政サービスを受け、または利用し日頃の生活を送っています。行政は町民から信頼される質の高いサービスを提供していかなければならないと考えます。そこで質問します。 ①住民ニーズに応える行政サービスを提供していくための取り組みは、どのように行われているか	町長 受附 第4号 29.9.5 大山町議会

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。